

シルバーおがわ

シルバー人材
センターの理念

自主・自立、共働・共助



39号

街路樹の剪定作業をする会員

会員の状況

男性 185名
女性 62名
合計 247名
(7月現在)

発行 公益社団法人 小川町シルバー人材センター

〒355-0327 埼玉県比企郡小川町大字腰越239番地1
TEL 0493-72-3448
FAX 0493-72-3431
H.P: <https://www.silver-brain.com/saitama/ogawa/>

定時総会開催

定時総会概要

令和4年度定時総会が、6月23日（日）リックおがわで開催されました。今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止の観点からご案内を控えさせていただきます。

総会会場では、感染防止対策を講じながら、密室・密集・密接を避け、マスク着用・消毒・換気・社会的距離の確保を実施し、出席については、できるだけ自粛をお願いし、役員を中心に少人数での総会となりました。



理事長の開会宣言に続き、千野事務局長より、出席会員数（委任状及び議決権行使書を含む）は、

204名で定足数を満たし、総会の成立が宣言されました。

議長に中西副理事長が選出され、議事に入りました。

始めに、報告事項として、令和3年度補正予算、監査報告、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画及び収支予算。次に議案として定款の一部を変更することについて、令和3年度収支決算について、役員の選任について提案され、いずれも原案どおり可決承認されました。

定時総会挨拶



理事長
岸野 敏彦

本日より列席の皆様、改めてこんにちは。

理事長の岸野敏彦でございます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止策が、徐々に規制緩和の方向に向かっていくところではございますが、まだまだ感染拡大は予断を許さない状況かと存じます。

このような状況に鑑み、今年度におきましても感染予防対策を最大限に行いながら、本日、ここに

令和4年度公益社団法人小川町シルバー人材センター定時総会にご列席の皆様のご理解、ご協力により開催できますことに深く感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、地域における社会参加や健康の維持、そして生きがいのある生活実現のため、活躍いただいておりますことに、改めて敬意を表する次第でございます。

さて、シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、健康で働く意欲のある60歳以上の方を会員として登録させていただき、公共団体、事業所、及び家庭などから臨時的・短期的な仕事を受注し、会員に提供しています。

現在、当センターでは、町内250人余りの方々が長年培った知識や経験を活かし、公共施設の管理業務をはじめ、事業所等での軽作業、一般家庭での介護訪問や植木剪定・草刈作業など様々な分野で活躍しています。

こうした事業活動の中で、令和3年度の事業概要でございますが、適正就業の観点から就業機会の見直しを図ったことにより、財政状況については、当面の間厳しい運営となっておりますが、補助金の確保及び支出の見直しによる経費節減を行った結果、ひとまず安定

的な運営へと転じることができました。

一方、会員数はやや減少傾向にあり、広報紙やチラシ配布等での会員募集や普及啓発をはじめ、埼玉県シルバー人材センター連合が行う会員拡大キャンペーン事業を活用し、入会説明会を通じて会員の入会促進を図ってまいりました。加えて、今年度からは、入会説明会開催を月2回に増やし、さらなる入会を促進してまいります。

現在、小川町では、60歳以上の高齢化率は49%で75歳以上の後期高齢者の割合は19%という状況です。

今後、団塊世代の方々が後期高齢者となり、ますます高齢化が進む中で地域の担い手としてセンターに寄せる期待は高くなっております。

当センターといたしましても、会員の増強及び安全・適正就業を前提とした就業の拡大を推進し、地域社会に貢献すべく事業運営を行ってまいります。

結びに、会員及び役員が連携協力し合い、町民に親しまれ、信頼されるシルバー人材センターを目指してまいりますので、会員の皆様には、格段のご支援ご協力をお願い申し上げます。

表彰

会員として、20年・15年・10年、役員として任期2期以上及び職員として20年の永きにわたり、その豊かな経験と知識を発揮しセンターの発展振興に寄与され、その業績が認められた皆様に対し表彰状並びに記念品の贈呈が行われました。

表彰者の皆様、今後さらなる活躍をご期待申し上げます。
誠におめでとうございました。

入会后20年を経た会員

小澤 秀作

入会后15年を経た会員

内田 重和 久保木義幸

入会后10年を経た会員

増田 晴夫 松本 和子
小林 孝男 櫻井 三郎
田村 昭雄 山岸 幸男
本多 正臣 市村ひとみ
石田 勇 西田 博明
吉岡 洋次

役員として2期以上その職にあり退任した者

笠原 勝彦 飯野 豊司

職員として勤続20年その職に達した者

木川 雅文

新役員の一覧

代表理事

岸野 敏彦

理事 長

代表理事

中西 貞夫

副理事 長

理事

川品 健 区長会副会長
田端多久實 老人クラブ連合会長
島田 真也 行政
山口 孝二 広報担当
田端 文夫 地域班担当
吉野 光男 福利厚生担当
鷹尾 民江 福利厚生担当
大戸 利子 福利厚生担当
檜山 憲二 安全適正担当
福村 直人 安全適正担当

専務理事

千野 雅裕

事務局 長

監事

吉澤 章
友重 陽博

新役員の紹介

総会において、新たに役員に選任された方々です。



吉野 光男



福村 直人



友重 陽博

※前期まで務められました役員の方々には、大変お疲れさまでした。

(退任者)

理事

笠原 勝彦

田中 良

監事

飯野 豊司

理事会報告

令和3年度第4回

開催日 令和4年3月17日

一、議事

- (1) 専決処分承認の件
- (2) 役員賠償責任保険に加入する件
- (3) 令和3年度補正予算(第2号)
- (4) 令和4年度事業計画の件
- (5) 令和4年度収支予算の件
- (6) 新会員の承認の件
- (7) 利益相反取引の件
- (8) 会計関係書類を処分する件

二、報告事項

- (1) 理事長、副理事長及び専務理事職務執行状況の件
- (2) 継続就業会員の期限満了に伴う就業者の決定の件

令和4年度第1回

開催日 令和4年5月26日

一、議事

- (1) 専決処分承認の件
- (2) 印章規程の承認を求める件
- (3) 専決処分承認の件
- (4) 個人情報保護の保護に関する規程の一部を改正する規程の件
- (5) 令和3年度補正予算(第3号)
- (6) 令和3年度事業報告の件
- (7) 令和3年度収支決算の件
- (8) 令和4年度補正予算(第1号)
- (9) 役員選任の件

令和3年度 事業実績の概要

- (9) 新会員の承認の件
- (10) 令和4年度定時総会開催の件
- (11) 表彰対象者の承認を求めめる件

令和3年度末の会員数は、258人(前年度比18人減)となりました。就業率では、4.3%と伸びを示したものの、年間受託件数は、会員数と同様に若干、前年を下回りました。契約金額は、微増となり、民間事業所が6.0%の伸びを示したのに対し、個人の受注は、5.8%の減少となりました。会員の平均年齢は、72.4歳と昨年と同様で、会員の高齢化が進んでいます。財政運営面では、受託事業収益と受取補助金の増により、経常収益計が前年度を上回りました。経常収益から経常費用を除いた当期経常増減額が7年ぶりに黒字で、20万7千円となりました。

令和3年度 事業実績比較表

区分 年度	会員数(人)			受託件数(件)			
	男	女	計	公共	民間	個人	計
3年度	189	69	258	79	143	1,110	1,332
2年度	209	67	276	88	144	1,128	1,360
前年差	△20	2	△18	△9	△1	△18	△28

令和3年度 正味財産増減計算書比較表 (単位:千円)

科目	3年度	2年度	前年比
経常増減の部			
経常収益			
受託事業収益	108,090	107,244	846
労働者派遣事業受託収益	686	625	61
受取会費	576	594	△18
受取補助金等	19,600	18,600	1,000
その他収益	190	197	△7
経常収益合計	129,142	127,260	1,882
経常費用			
事業費	124,320	124,099	221
管理費	4,615	4,503	112
経常費用合計	128,935	128,602	333
当期経常増減額	207	△1,342	1,549
経常外増減の部			
経常外増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	18,197	19,539	△1,342
正味財産期末残高	18,404	18,197	207

契約金額・就業実人員・就業延人員・就業率

区分 年度	契約金額(千円)				就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	就業率 (%)
	公共	民間	個人	計			
3年度	40,600	42,890	24,600	108,090	193	19,846	74.8
2年度	40,675	40,458	26,111	107,244	198	19,462	71.7
前年差	△75	2,432	△1,511	846	△5	384	3.1
前年度比(%)	△0.2	6.0	△5.8	0.8	△2.5	2.0	4.3

会員の年齢別、男女別の状況

年齢 性別	60歳～64歳		65歳～69歳		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳以上		計		平均年齢
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
男	6	3.2	42	22.2	87	46.0	37	19.6	17	9.0	189	100	72.8
女	3	4.3	15	21.7	29	42.0	13	18.8	9	13.0	69	100	72.5
計	9	3.5	57	22.1	116	44.9	50	19.4	26	10.1	258	100	72.4

【地域班】

地区	班	担当地区	地区	班	担当地区
小川	第1班	本1・2・仲町・稲荷町・錦町 神明町・下小川1～3・ダイアパレス ホーユーパレス・池田(大字小川)	大河	第1班	腰越1～2・中・上
	第2班	大塚1～4・相生町・大関町 若松町・緑町・旭町・幸町 栄町・春日町・コスモ小川町	八和田	第1班	上横田・下横田・中爪・奈良梨 能増・高見・前高谷・中高谷・後伊 高谷南・西古里・中爪グリーンヒル
	第3班	角山中・上・池田(角山) みどりが丘・下里	竹沢	第1班	原川・笠原・靱負・木部・深田 下勝呂・上勝呂・木呂子
			東小川		東小川

【職域班】

職域班名	就業先・他	職域班名	就業先・他
植木 1・2班	緑地作業	民間 3班	民間企業等清掃
草刈班		公共 1班	総合運動場管理等
草取班		公共 2班	福祉センター(清掃・夜間管理)
技能・技術班	網戸・障子張替等	公共 3班	図書館(清掃)
民間 1班	病院等清掃・管理	公共 4班	公民館等(施設安全管理)
民間 2班	民間工場内作業	公共 5班	役場駐車場管理他

事務局だより

就業相談

会員の就業先での相談事や未就業会員の方への就業相談を行っています。

相談日 毎月第2・第4火曜日

時間 午後1時から

場所 センター事務所 2階

※就業相談は予約制となっておりますので、希望する方は予め事務局までご連絡ください。

入会説明会

開催日 毎月第2・第4火曜日

時間 午前10時から

場所 センター事務所 2階

※小川町在住

60歳以上

健康で働く意欲のある方

特に女性会員の応募をお待ちしています。

シルバー人材センターでは、会員の皆様が安心して就業できるよう保険に加入しています。引き続き安全就業に心がけてください。
※どんな小さな事故（傷害・賠償）でも、センター事務所に報告してください。

熱中症見舞金制度について

会員が就業中や就業途上において熱中症により死亡、入院又は、通院した場合、見舞金が支払われます。

死亡見舞金 10万円

入院見舞金 2泊3日以上5万円

入院見舞金 1泊2日 3万円

通院見舞金 1回 5千円

シルバー団体傷害保険

《保険適用範囲》

- ・就業中の事故
- ・就業場所への往復で被った事故
- ・総会、講習会の参加、及びその往復路での事故

死亡 3百万円

入院保険金 日額5千円

通院保険金 日額3千円

《保険金が支払われない場合》

- ・故意による事故
- ・内臓疾患等の場合

シルバー賠償責任保険

センターが請負った仕事で会員が就業中、偶然な事故により相手方の身体、財物に与えた損害を賠償するもの。

自家用自動車、又は、バイクによる就業場所への途上及び就業中の交通事故は、本人の自動車保険での対応となります。

※詳しくは、センター事務所までお問い合わせください。

就業時における事故等が起きないよう、また、ご自身の健康管理のため、年に1、2回の健康診断を受けてください。

【蜂刺され防止対策】

- 1 作業前に作業場所の蜂の生息状況を確認すること。
- 2 巣が確認された場合は振動等の刺激を与えないようにし、除去等を行うまでは巣の近くでの作業は避けること。
- 3 作業中に蜂が近づいてきた場合

- 4 には、速やかに遠ざかること。
- 5 蜂を刺激しない服装等で作業すること。（スズメバチの場合、黒地の着衣等や香水、化粧品等で匂いのあるものも避ける。）
- 6 蜂が毎年発生する場所等で作業を行うときは、顔面を保護する防蜂網及び防護手袋等を着用すること。特に、蜂アレルギーのある者は必ず着用すること。
- 7 蜂の殺虫剤スプレーを携帯すること。
- 8 蜂に刺されたときの救急措置を周知すること。

サークル紹介 パソコン同好会 会員募集

申込み・問合せ ☎72-3448



パソコンに興味をお持ちの方おいでください。

【開催日】毎月第2・第4水曜日

【時間】午前10時～12時

【場所】パトリアおがわ

【会費】1,000円/年間

パソコンの基礎を含めて講習しておりますので、初心者の方でも安心して入会下さい。

令和4年度はインターネットを中心に講習しています。

仕事を依頼したい方へ

小川町シルバー人材センターに 仕事を頼んでみませんか

豊富な経験・知識・技能を活かしています
私たちはこんな仕事が得意です

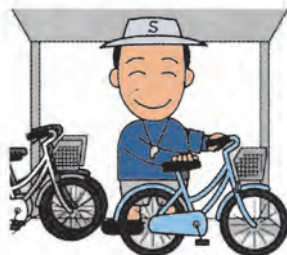
屋内外の一般作業分野

- 草とり、草刈
- 清掃
- 片付け作業
- 工場内軽作業
- 花の水遣り
- 農作業
- 家事一般



技能を活かす分野

- 植木剪定
- 障子・網戸の張替え



管理分野

- 公民館管理
- 施設管理
- 駐車・駐輪場管理

その他どんな仕事でも、気軽にお問い合わせください

会 員 募 集

小川町在住で、60歳以上の健康で働く意欲のある方
特に植木剪定の経験ある方・女性の方歓迎

まず入会説明会を受けてください
詳しい説明をいたします

入会説明会

日時：毎月 第2・第4火曜日
午前10時より
(祝日の場合は翌日に変更されます)
※筆記用具をご持参下さい

会場：小川町シルバー人材センター



お問い合わせは

公益社団法人
小川町シルバー人材センター

〒355-0327 小川町大字腰越239番地1
TEL 0493-72-3448
FAX 0493-72-3431
HP : <http://www.silver-brain.com/saitama/ogawa/>

お仕事紹介



総合グラウンドの一部に剪定枝の粉碎場があります。
剪定枝がたまってくと定期的に粉碎機を使ってチップ状にしています。



八和田公民館で施設の管理、清掃の業務を行っています。
百歳体操の受付の対応をしているところです。



七夕まつり実行委員会より依頼を受け、花飾りを作製しました。
七夕祭りが盛大に行われるよう、祈りながら仕上げました。



刈払い機による草刈業務を行っています。作業後は、「綺麗になったね」と喜ばれています。



大塚コミュニティセンターで施設の管理、清掃の業務を行っています。
お客様が笑顔で健康維持の場所としてご利用いただけるよう日々努力しています。



竹沢公民館で施設の管理、清掃の業務を行っています。
来館される方には、明るく挨拶し、気持ちよく使用して頂けるよう心がけています。

就業先紹介

竹沢公民館



尾上 栄治

私の就業先は、JR竹沢駅から国道旧254号を東へ向い徒歩で約4〜5分の所にある小川町立竹沢公民館です。

就業内容は、日常清掃と受付業務が主で、男性4名女性1名計5名体制でシフトを組んで行っています。

就業時間は、昼就業8時間・夜就業(女性除く)が5時間と成っており、月11〜12日位の就業日数で月曜日と祝祭日が休館日です。

私達の就業内容は、貸出に係る利用申請書の確認・使用料徴収と集計・就業予定表の作成・備品のチェック・利用者からの対応等多岐に渡る為、基本一人就業です。かち合った場合大変な思いをする事もあります。又都合で事務所を離れる時は、電話機の子機を携帯し館内を巡回しています。

シフト就業ですので会員の方々と会う機会が少ない為、連絡事項等をメモ用紙及びホワイトボードを活用して情報を共有し、就業がスムーズに行くよう実施しています。

私のモットーとして、公共施設でするので新型コロナウイルスであり感染対策を十分に配慮しながら、また利用者の皆様が気楽に気持ちよく利用して頂くよう施設内外の清掃(草刈り・草取り・剪定等)及び挨拶・言葉づかい等接遇に注意し、不快感を与えないよう日々の就業に臨んでいます。

新会員紹介



栗原 敏雄

63歳で定年退職後、以前より興味のあった水彩画を始めた。30坪ほどの畑を借りて家庭菜園に汗をかいたりする日々を過ごし、5年が過ぎました。

自宅で過ごす時間と、体力を持てず日々が続く中、折しも町の広報で、シルバー人材センターの存在を知り、説明会に出席、会員となり、昨年12月晴雲酒造(株)での「清酒の仕込み作業」の就業を紹介して頂きました。

翌年3月までの期間で、週に3日程午前中の就業です。初めての作業経験で戸惑いもありましたが、シルバー人材センターの先輩のご指導のもと、新しい知識や家族以外の人達とのコミュニケーションも刺激となり、有意義で充実した時間を得ることができました。仕込み作業にはある程度の体力を要するため、次期就業に向けての健康維持に努めたいと思います。

趣味の水彩画の公募展等への応募を続け、更なる上達に向け、努力するための気概も育まれました。貴重な経験と生き甲斐を頂けたことに、感謝いたします。



私の楽しみ



齊藤 善生

私の楽しみは、弓道(和弓)です。50歳に成るときに何か体に良い運動があるかと考えた時、高年齢になっても楽しく出来るのではと思い、役場にお聞きしました。

小川町には「小川弓道会」があり、当時会長の村木さんに早速電話して、「小川弓道会」に入会しました。それから32年、飽きもしないで今も週一回火曜日に弓道場へ、通っております。

弓道は、射位からのまで28m、的の直径は38cmあります。一手(ひとて)と言って矢を2本持つて射位に立ち、始めの矢を甲矢(はや)、次の矢を乙矢(おとや)と言い2本引き終わると、一手終わりとなります。

試合になると4本を持って入り、そして2本を取って前記のように引き、次の2本に移る事もあります。矢が的に吸い込まれるように入ると、乾いた「パン」とい音がします。

この音を聞きたくて、会員の皆さん日々練習に励んでおります。中々連続でよい音を聞くことが出来ません。思うようにならないのが、弓道が続ける原動力だと思います。今は、コロナ禍で多人数の練習も、

試合も思うように出来ませんが、近いうち、自由に練習も、試合も会員皆で出来る日がきっと来ます。その晴れの日、良い射形で、良い音を響かせられるように、弓道が続けていくのが、私の楽しみです。



編集後記

最近マスクコミ等でSDGsを耳にします。SDGsとは、2015年に国際連合で建てられた持続可能な開発目標です。誰もが、いつまでも豊かで安心して暮らせる社会(持続可能な社会)をつくるため17の目標と169のターゲットを設計し、2030年の目標達成に向かい世界中が取り組んでいます。

実際に私たちにできる事は何か?という機会なので、日常生活を一度見直ししてはいかががでしょうか(たとえば節電、節水、食品ロスの減少等...)。

会員の皆様、熱中症に注意しながら健康に充分注意し、今後ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

